

「いじめ」をなくすために

すべての子どもが、一人の人間として、生命や身体の安全を脅かされることなく、家族や友人とのふれあいを通じて自由に成長できるように、この問題に対する理解と関心を深める必要があります。

「いじめ」の形態

近年のいじめの形態として、身体への直接攻撃のように暴力によって肉体的な苦痛を与えるもの以外にも、仲間はずれ・無視（シカト）・相手が嫌がることをしたりさせたりするなどの心理的ダメージを与えるものがあります。また、インターネットの掲示板やサイトへの匿名性を利用した個人を攻撃する書き込みを行うようなネットいじめも存在します。

「いじめ」の特徴

昨今では、動作が遅いとか性格がおとなしいといった子どもばかりではなく、あらゆる子どもが「いじめ」の対象となっています。また、「いじめ」の実態として、一人を複数がいじめめる傾向にあることから、「いじめ」の首謀者が誰であるかハッキリしておらず、「いじ

め」を行う側の子どもが罪の意識を感じていない例が多く存在します。更に、「いじめ」に実際に加担していなくとも、「いじめ」の行為を面白がって見ていたり、はやしたてたりする「観衆」や、それらを見て見ぬふりをしている「傍観者」という子どもの集団が存在しています。

このため、「いじめ」をなくすためには、全ての子どもたちに対して「いじめ」が許されないことや、「いじめ」の防止の必要性について強力に働きかけていくことが必要となります。

「いじめ」をさせないためには

「いじめ」を生み出す心理的な理由としては、「いじめ」を行う子どもとの存在感や自尊心に対する欲求不満の解消を求める心理があると思われます。そのため、「いじめ」をなくすためには、根本的には「いじめ」を行う子どもとの存在感や自尊心を満足させるように、彼らとのコミュニケーションを深め、彼らの悩みを解消していくことが必要となります。また「いじめ」の「観衆」や「傍観者」を含む全ての子どもたち

の中に、他人に対する思いやりや弱者に対するいたわりといった、互いの人権を尊重し合う豊かな心を育てることが大切です。

「いじめ」を見逃さないためには

IT社会の進展により、子どもたちが自分用のパソコン・携帯電話・スマートフォンを持つことが多くなり、その結果として、保護者が子どもたちの話を聞く機会が少なくなり、保護者が子どもの心身の微妙な変化に気付くことが極めて困難になっています。

そのため、普段から子どもと学校での出来事などを話し合う時間を作るよう心がけ、「いじめ」などの早期発見に意欲的に努めることが大切になっていきます。また、保護者だけでなく、周囲の大人たちも子どもたちのサインを見逃さないように心がけることが必要です。

法務省

「いじめ」をなくすために」より引用

市人権推進課(教育庁舎1階)

☎ 32・2122
FAX 33・3525

Mail:jinkensuishin@city.komatsushima.jp
komatsushima-j

市民文芸 花みずき歌壇 (343) 松並敦子・選

じっくりと七草粥炊く雪平のひびきことこと緑の匂い

立江町 湯浅かや子

《評》昔から正月七日に、春の七草を入れたお粥を食べると万病を除くと信じられ、今ではスーパーでパック入りの七草が売られ、一般化しているが、湯浅さんなら芹、はこべら、すずな(蕪)、すずしろ(大根)は畑や庭で調達できたのではないかと思う。それを雪平鍋で「じっくり」と時間をかけて炊き、春の息吹のようなみどりの香を楽しみながら味わう、これこそ七草粥の醍醐味であろう。

大晦日居場所も告げぬ子のケイタイ「帰りつつある。やがて着きます」

江田町 深田 伴子

「九十歳。何がめでたい」佐藤愛子のエッセイ集改めて読む吾も九十

横須町 福島 夢栄

購いし宇治茶に添えられしカレンダー一月は雪の赤門下鴨神社

横須町 三宅 敏恵

元日の祖谷溪谷に誘われてかずら橋渡る風の冷たさ

中田町 倉橋 正則

新しい年を迎えて去年より体の不調が日増しにすすむ

坂野町 橋本千代乃

フロントに雪載せたまま走り去る山峡から来た車かと思送る

田浦町 太田カツミ

歳重ねあたたかい所へところへと夜は早くからアンカかかえて

櫛淵町 松下 玉枝

物心つき始めての独り居の晦日元日やはり淋しい

神田瀬町 大西カヲル

雪降りたどえようなき儂さに牡丹雪降るささめ雪降る

田浦町 西 照子